



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2020~
2021年度
テーマ

国際ロータリー 「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I.会長 ホルガー・クナーク

地区方針 「ロータリーは無数の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」
R.I. 2720 地区 ガバナー 硯川昭一

熊本グリーンRC 「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」
熊本グリーンRC会長 荒木一之



ロータリーは機会の扉を開く

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

令和3年3月15日

第1405回

2020-2021年度 第26回

【例会】

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

★コロナウイルス感染防止の為、ロータリーソングはマスク着用にて歌唱します。

・「我等の生業」

来訪者紹介 (荒木一之 会長)

熊本グリーンRAC

大村直暉君・宮ノ原直樹君

会長スピーチ (荒木一之 会長)

昨日は熊本城ホールにて 2720 地区、地区大会が行われました。

12時45分より YouTube にての配信となりました。ご参加いただいた方お疲れ様でした オープニングの熊本紹介の映像は素晴らしかったですね。

地区大会では RI 会長代理高野孫左エ門様が来られての挨拶がございました。そのお話の中でロータリアン以外の人から問

りました。

ロータリークラブはどのような人達ですか?という質問に 目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会を作り出す仲間。私もよく聞かれる質問ですが素晴らしい返答だと思いました。またロータリークラブはどのような事をしているのですか?には 上記のような人々が交流する事によりお互いの研鑽を行う場として例会を開催致し、またその人たちが一体となり、地域社会。世界が必要とする事に応える活動を行っている。これも素晴らしかったです。

熊本出身の行定勲監督の映画上映がありその後、硯川ガバナーと行定勲監督との対談がありましたが熊本出身の俳優や熊本の名所や印象的な場所を意識して使用されていて監督の 熊本愛を感じました。映画を通じての復興支援、町おこしなどのお話が面白かったです。

今日はローターアクトとの合同例会でもあり、ローターアクトの始まりのお話をした

というの、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓話予定

- 3/29 「観桜例会」 18:30~ (於：城見櫓)
- 4/5 卓話者未定
- 4/12 伊津野良治会員卓話
- 4/19 「地区・研修協議会」報告

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

いと思います。

ローターアクトが始まる前、最初に1962年にインターアクトクラブがつけられました。世界中の青少年が共に活動できる組織をつくろうと国際ロータリークラブが提唱し出来上がりました。しかしインターアクトクラブは14~18歳の高校生が対象だったので卒業すると会員資格が失効する事になります。これを継続するために1968年に当時ルーサーH.ホッジス国際ロータリー会長により「ローターアクト構想」が打ち出されRI理事会に承認されアメリカ合衆国ノースカロライナ州にノースシャーロットローターアクトが最初につけられました。日本では同じ1968年に埼玉県国際商科大学ローターアクトクラブが埼玉川越ロータリークラブの提唱で6月1日に発足、創立会員は12人でした。現在はすべての県にローターアクトクラブはあり、世界に10,000クラブ以上日本にも500以上のクラブがあります。私も会長になってローターアクトの例会によく参加するようになったのですが、最近でこそZOOMになっていますが、そのリモート機会をうまく使いながらたった2人しかいないのですが彼らは非常によくやってくれていると思います。役割が交代である事で来ることで常に考え発言しなければいけません。

アクトメンバーは勉強熱心かつ成長していると思います。2月にあったローターアクトの年次大会も宮之原君が議長を務め大役を務められました。

グリーンロータリークラブとして誇らしいし、素晴らしいと思います。アクトの親クラブとして刺激されることも多いです。現在会員は2人しかいませんがアクトに入

れば発言力、発想力、対人力がつくという事で仕事にも役に立ち人間力もアップ出来る事をアピールしていけば今後メンバーも増えていくと思います。これは親クラブのグリーンロータリークラブにも同じようにアピールしていく事が大事だと思います。

幹事報告 (河野景治 幹事)

■報告事項

3月は月曜日が5回ある為、1週お休みと致しますので、次週3/22は休会となっております。又、その次の3/29例会は「観桜例会」となり、場所を「城見櫓」に移動して開催します。お間違えの無きようお願い致します。(桜の開花に観桜例会を合わせた為、月の途中が休会となりました)

[例会変更・取り止め]

<例会変更>

[熊本東南 RC]

4月7日の例会は、創立記念花見例会のため、同日18:30よりホテルキャッスルにて行います。

<例会取り止め>

クラブ定款第7条第1節に基づき、次の例会を取り止めます。

[熊本城東 RC] 3月29日(月)

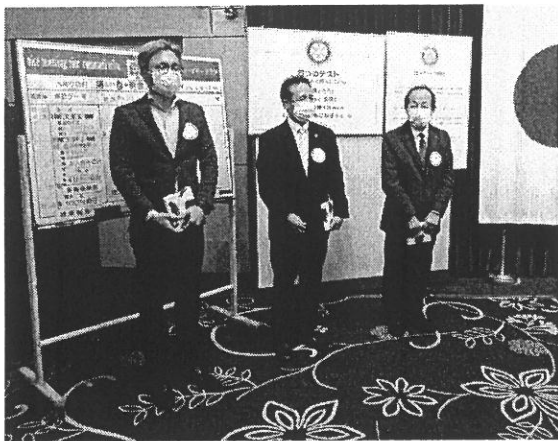
*なお、サインメーカーキャップは行いません。

[熊本西 RC] 3月30日(火)

[熊本東南 RC] 3月31日(水)

慶事

(河島一夫クラブ管理運営委員
(親睦担当長))



Happy Birthday, dear fellows!

★3月お誕生日の皆様★

十時 義七郎会員	S 3. 3.31
大友 利行会員	S15. 3.25
田中 純司会員	S30. 3. 2
宅間 勝広会員	S53. 3. 20
宮部 康弘会員	S47. 3. 13
十時 貴子夫人	3.21
栗山 節子夫人	3. 5
丸山 ゆか夫人	3. 5
宅間めぐみ夫人	3. 1



スマイル

(山口 翼クラブ管理運営委員 (スマイル担当長))

●荒木一之君、河野景治君

「昨日は第2720地区の地区大会に参加の皆様、長時間お疲れ様でした。インターネットを活用した、新たなイメージの地区大会であったかと存じます。また、本日は熊本グリーンローターアクトクラブとの合同例会です。来訪のアクトメンバーに感謝のスマイル申し上げます。」

●大友利行君

「誕生祝いありがとうございました。入会した時は若手でしたが、ここまで来ました。邪魔にならない様におとなしくしてゆきたいと思えます。」

3. 例会プログラム

熊本グリーンRAC 会長 大村直暉君

〃 幹事 宮ノ原直樹君

「熊本グリーンローターアクト活動報告」



熊本グリーンRAC 大村直暉 会長



熊本グリーンRAC 宮ノ原直樹幹事

出席報告

(クラブ管理運営委員長 田中 純司 会員)

	会員総数	22名	出席率
3月15日	出席免除会員数	1名	52.38%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	11名	
2月15日	前回の出席会員数	12名	66.67%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
<ul style="list-style-type: none"> ・2/28 ローターアクト年次大会 石浦 君 ・3/4 JAPAN O.K.Eクラブ 西村 君 			

熊本グリーンローターアクト活動報告

・まずは今回の発表の流れについてお話いたします。発表の流れとしては私の方から今期のクラブターゲットの再確認、例会の内容の紹介、今期の重点取り組み事項の進捗状況の報告、今後の予定について発表させていただいた後に今期、地区のRA代表を務めております宮ノ原会員に一言いただきます。

・まず今期は「今を生きる」というクラブターゲットのもと活動を行っております。このクラブターゲットについて、ローターアクトは「今」この状況、年齢だからこそ出来る貴重な経験という気持ちを持ち、「今」を大切に積み重ねることがクラブ、個人の成長に繋がっていくという気持ちを込めて設定しています。

・例会の内容の紹介に移ります。

・現在16回の例会のうち、Zoomを用いた例会が11回と半数を込めています。これは感染リスクを考えるとしょうがない状況です。他のローターアクトの現状をみても当クラブのようにZoomを用いるクラブも多い中、親クラブのロータリーの状況に合わせて時には休会にするクラブ、集まれるメンバーは現地に集まり仕事の関係から集まるのが難しいメンバーはWebで参加するハイブリット型の例会を行っているクラブもあります。多くのオンライン例会を行ってはいますがその中で大変なことが、話をしても周りの人の反応を感じる事が出来ないということです。参加者の方が出来る限り例会に参加できるように全員参加型のメインプログラムというのを心がけて例会を行っております。今期は熊本城東RAC、熊本東南RACの年頭会員数

が当クラブと同じ2人でのスタートだったという縁もあり、現在までですでに3度の合同例会を行っております。これから紹介する例会にあるように3クラブで意見を出し合うことにより、通常の例会よりもさらに例会に意味を持たせることが出来ています。



熊本城東RAC、熊本東南RACとの合同例会



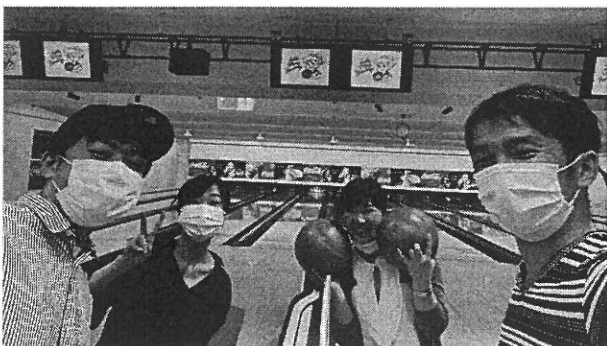
熊本城東RAC、熊本東南RACとの
zoom合同例会

・ここからは具体的に例会を紹介します。最初は9月第2例会で行われた【国際理解を深めよう】例会です。コロナ過の中、直接的に国際奉仕をすることが難しい状況から3クラブで話しあい次年度以降も継続的に国際奉仕を行う上でまずは国際理解を深めることから始めようということから合同例会として行いました。3クラブそれぞれが国際理解を深めることのできる情報を調べて発表しあいました。

・熊本城東 RAC の発表ではジェンダーギャップ指数についての話があり日本の女性の政治参加度の低さには驚かされました。

・当クラブからは私が郵便局で働いていることもあり世界の郵便事情について話をしました。みなさんご存知かもしれませんが、海外宛の手紙も実はとても安く送れます。みなさんいくらで送れると思われませんか? ・実はハガキだと70円で送れます。日本国内でも今は63円なのであまり値段が変わりません。また最近はコロナの影響で違いがありますが、送達日数も意外とかわらず送ることが出来ます。国際奉仕団体としてこれからも、3クラブで協力をしながら継続的に国際奉仕について活動していければと思っています。

・次に10月第1例会に行われた【チャリティボウリング大会】です。これは、同じ地区の人吉 RAC が豪雨災害の影響から大きなダメージを受けたため少しでも力になりたいという思いから実際に被災地ボランティアにも行った宮ノ原幹事の提案により行いました。連絡が遅くなったこともあり4名という少ない参加者ではありましたが7,400円という金額を集めることが出来ました。とにかくフットワーク軽く行動をするというアクトの良さはこれからも大切にしていきたいと思った例会でした。



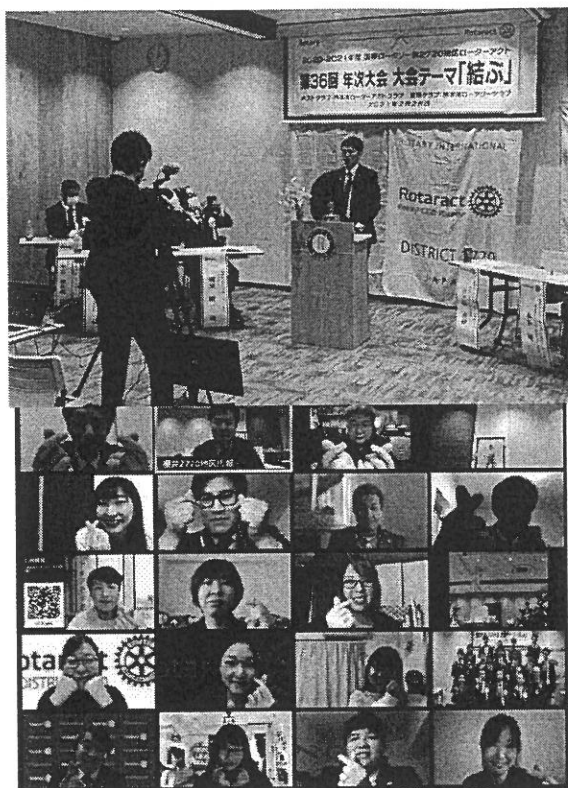
チャリティボウリング大会の様子

・次は11月第1例会に行われた【会員増強例会】です。

この例会も熊本城東 RAC、熊本東南 RAC との合同例会として行いました。各クラブが見学者を招待して、会員増強につなげられる交流会のような例会を行うという話から実現しました。4名の見学者の参加もいただき、その中でも熊本城東 RAC が招待した見学者からは入会者も複数出たとのこととても有意義な例会となりました。また開催をしようとの話も出ており、その際は連絡させていただきますので見学者のご紹介等あればよろしくお願ひします。次回はぜひ当クラブの会員増強につなげていきたいです。

・参加型の例会についても簡単ではありますがご紹介します。「人生ロードマップの作成例会」というのはこれからの人生のロードマップ(未来)を考えてみてそれを参加者が発表するというものでした。また「With コロナな世界で奉仕活動を考える」「アクトの魅力について考える」という内容の例会では参加者が積極的に発言できるようにすることでオンラインでも楽しめる例会というのを行っていると考えています。

・地区行事についても少しお話いたします。今年度はコロナの関係もあり地区行事もほとんどの行事が中止となっています。その中でも2月28日に行われた年次大会では熊本グリーン RC の皆様にもたくさんのご参加をいただきありがとうございました。「結ぶ」という大会テーマのもと hug ゲーム(避難所運営ゲーム)というメインプログラムがあり、昨今災害が多いなか考えさせられる内容のものとなりました。



第36回ローターアクト地区年次大会
2月28日zoom上にて開催

・次に今期の重点取り組み事項の進捗状況についてお話いたします。今期は4つの柱として、会員増強、Zoomの有効活用、広報戦略(SNSの活用)、継続できる活動の確立というものをあげて活動しております。一つずつ進捗状況を見ていきますと「会員増強」については、現状、年頭会員数2名からの変動がないという厳しい状況です。地区全体としてみても法人会員という会社の業務の一環として参加している会員の割合が年々増加しており個人会員の割合は、3年前と比べて急激に減少している傾向にあります。そんな状況のなかで私たち会員にできることは自らが魅力のある人間に成長していき、その中で周りの人にアクトの魅力が伝えられるようにしていかなければならないと考えています。今期の終わりまでには会員が増えましたという報告ができるように頑張っていきます。

・「Zoomの有効活用」については、例会、理

事会で多く活用しておりスムーズな運営を行えています。他クラブではZoomというオンラインを活用することを生かして日本全国のクラブ。海外のクラブと例会を行っているクラブもありますので参考にして当クラブもさらに有効活用していきたいと考えています。

・「広報戦略」については、今期は宮ノ原幹事に久しぶりにFacebookの更新を行ってもらっており現時点で3回程度の投稿をしている現状です。今後は投稿頻度を増やすこと、20代前半から若い世代はFacebookを利用していない人も多いことから新たなSNSツールの活用についても考えていきます。地区をみるとLINEのオープンチャット機能を活用するなど新しいこととしているのでいい取り組みは真似していきたいと思っております。

・「継続できる活動の確立」についてはお恥ずかしい話で何も進展がない状況にあります。残り4か月の活動期間のなかで諦めずにしっかりと考えて実行に移していきたいと思えます。

・最後に今後のスケジュールについてですが熊本南RAC、大分RACとの合同例会を予定しており、日程が決まり次第早めに連絡させていただきます。

・また次年度熊本留学生交流会のホストクラブに指名されております。今期は新型コロナウイルスの関係で中止になっており次年度がどのような形になるか未定の状況ですので分かり次第またご相談させていただきます。話にまとまりがなくお聞き苦しい話となり申し訳ありません。ご清聴ありがとうございました。

4.閉会・点鐘